C:ローマ数字で100を表す

◆巻頭言

2020、東京五輪パラリンピック年も早や2ケ月が過ぎた。年末から新型コロナウィルスによる肺炎は拡大が心配されている。

新聞、テレビ等の報道で長崎県対馬市(人口約3万人)は、日韓関係の悪化・新型肺炎の影響で観光客が減り苦境にあると知り少しでも応援になればと思い旅行した。

対馬について

対馬海流、ツシマヤマネコ、離島(北方領土除く)では佐渡島、奄美大島に次ぐ3番目の大きさとしか知らなかった。対馬には羽田から福岡空港(約2時間)乗り継ぎ、対馬やまねこ空港(プロペラ機35分)に着いた。





観光等は島内、対馬壱岐国立公園に指定され、対馬でしか見られない珍しい板状の石で屋根を葺いた高床式の木造倉庫の石屋根、明治34年建造のレンガの砲台跡(31ケ所)、江戸時代宗氏対馬藩主時、日本と朝鮮半島を結ぶ海路で、朝鮮通信使等の海路となっており、武家屋敷跡は通信使や外国人から屋内が見えない様約3mの高さの石垣で囲まれていた。

島の北端から朝鮮半島南端まで約50kmの距離で肉眼でも見えたが、長崎・福岡県までは約130kmで見えなかった。

低山岳地(島内最高は有明山558m)は常緑樹に囲まれて平地が少ない為、作物が少なく魚の養殖、椎茸栽培が主産業である。

街中は交通量・人通りが少なく、ホテル、飲食店、土産店に入ると案内メニューは字の大きさが 韓国語、英語、日本語の順に書かれていたが、観光客、店員も少なく何か寂しく感じた 2 泊 3 日 の旅だった。

新型肺炎の予防には手洗い、うがい、睡眠が有効と云われており、免疫力の弱い中高齢者は、特に健康に注意しょう。 (高嶋)

次回の予定 ● 2年3月、4月活動予定

※1: 4月は『瀬上さとやまもりの会』総会が開催されます。総会への出欠(委任状)は 3月22日(日)の活動日に山上部会長宛に提出して下さい。

直接、事務局に連絡する方は3月27日までにFAX乃至メールで連絡して下さい。

① 日時: 3月8日(日) 9:30~14:30 定例作業

集合場所: 池の下広場倉庫前 ・集合時間: 9:30

•作業場所: 大丸広場

•作業目的: 景観保全型落葉広葉樹林を目指した森づくり作業

•作業内容: チェーンソーの目立てと整備(担当者は9時集合)

:大丸広場への実生樹の移植

:植樹木への支柱立て

•持ち物: 常備具(チノコ・ナタ・剪定バサミ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】 救急箱、シート、作業旗、チェーンソー、スコップ、シュロ縄、金棒、鍬、根巻き 布、 ペットボトル

② 日時: 3月22日(日) 9:30~14:30 定例作業

•集合場所: 池の下広場倉庫前 •集合時間: 9:30

•作業場所: 中尾根エリア

•作業目的: 多様性保全型針広林への誘導

作業内容: チェーンソーの目立てと整備(担当者は9時集合)

:台風災害の復旧作業(風倒木の片付け)

:部会総会(年度計画)

・持ち物: 常備具(チノコ・剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】 救急箱、シート、作業旗、チェーンソー、チィルホール、ロープ

③ 日時: 4月4日(土) 瀬上さとやまもりの会総会 14:00~

会場: 港南台せきれい団地

集会所: 第8回総会招集案内を参照

④ 日時: 4月12日(日) 9:30~14:30 定例作業

・集合場所: 池の下広場倉庫前・集合時間: 9:30

•作業場所: 中尾根エリア

•作業目的: 多様性保全型針広林への誘導

作業内容: チェーンソーの目立てと整備(担当者は9時集合)

:台風災害の復旧作業(風倒木の片付け)

持ち物 :常備具(チノコ、剪定バサミ、ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】 救急箱、シート、作業旗、チェーンソー、チィルホール、ロープ

⑤ 日時: 4月26日(日) 9:30~14:30 定例作業

集合場所: 池の下広場倉庫前 ・集合時間: 9:30

・作業場所: 中尾根エリア

•作業目的: 多様性保全型針広林への誘導

•作業内容:チェーンソーの目立てと整備(担当者は9時集合)

:台風災害の復旧作業(風倒木の片付け)

•持ち物 :常備具(チノコ、剪定バサミ、ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】 救急箱、シート、作業旗、チェーンソー、チィルホール、ロープ

(2年5、6月号の原稿に関し、上記活動報告は高氏、巻頭言は山上氏、リレートークは竹内氏です。原稿の締め切りは2年4月22日(水)です。5月の連休を考え、前倒ししました。4月26日の活動報告27日中にお願いします。押木氏迄宜しくお願いします。)

欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄

【瀬上さとやまもりの会 活動日誌】

(1) 令和2年1月12日(日) 晴れ 9:30~12:40 いっしんどう広場

- •参加者: 渡邉、渡部、高嶋、三島、山田、枝村、佐谷、浅見、武内、竹内、酒巻、小宅、山上、伊藤 計 14 名
- •活動内容 ●9:30~ラジオ体操を開始し、大丸広場経由と道場丸、コドラート点検経由の2グループに分かれて途中の状態を見ながらいつしんどう広場に移動。
- ●山上さんの音頭で新年の挨拶し、当会の守護桜にお神酒を捧げ安全祈願をし、残ったお神酒を戴き、暫し懇親後、旧研修地、大丸広場経由で台風による被害状況を見ながら下山。
- ●倒木、欠頂木、倒れかかった木等が遊歩道から散見され、順次対応が必要と判断。
- ●倒れかかったコナラでチィルホールの使用法を実習。伐採木を小さく玉切りして自然体験教室用の竹細工工作台を15個作製。その後、昼食し、打合せ。
- ●打合せ事項: ○2月末か来年度道場丸に北谷戸で育てているモミジ、コナラを移し替え。 ○1月26日:2月1日開催の自然体験教室の準備。2月1日は9時に男性は公田竹林に、女性は本郷地区センターに集合。○2月15日:(株)大同冷蔵での植栽の伐採・剪定、参加者は7-8名を予定し、車2台で移動。○2月23日:中尾根等でコナラ、クヌギ、ナラ、モミジ等を採取し大丸広場に20本程度移植。○来年度から林野庁の交付金は無く、総会の準備も兼ねて、何かしたいことを考えておく。



これから作業をします



今日、一番の大仕事、コナラの伐採

(2)-1 令和2年1月26日(日) 雨 9:30~ 公田竹林

•参加者: 伊藤、小嶋、酒巻、高嶋、三島、渡部 6名 区役所: 高木係長、鋤柄 2名

・活動内容: ●材料切出し予定だが、台風後一度も竹林の様子を見ていないので雨天決行。

- ●相当荒れており、降雨もあって取り敢えず通路の確保を優先し、作業は終了。
- (2)-2 令和2年1月31日(金) 一時雨 9:30~ 公田竹林
- •参加者: 佐谷、高嶋、山田、山上、浅見、伊藤 6名
- •活動内容: ●26日に出来なかった竹細工用の竹を切出しと班毎の作業域のテープによる区分け。途中コーヒーブレイクを挟み11:00作業を終了し、区役所へ運び出し。



手入が行き届いていない竹林



倒れ放題の竹、竹



竹細工し易い長さに切る



台風のため倒れた木、処理が必要

- (3) 令和2年2月1日(土) 晴れ 9:00~14:00 公田竹林自然体験教室、 新年会
- •参加者: 浅見、山上、渡部、小嶋、高嶋、佐谷、渡邉、枝村、酒巻、竹内、山田、吉田、加山、小宅、岡、押木(知子)、山上(玉惠)、武内、伊藤 計 19 名

区役所: 高木、鋤柄ら 3名 体験者: 18組 42名(保護者 21名、児童 21名)

- •活動内容 ●9時に男性は公田竹林へ、女性陣は本郷地区センターに集合し、竹伐採や豚汁作りの準備を開始。体験者は9:30までに集合。
- ●山上さんと区役所高木係長が挨拶し、当会の紹介や本体験教室の説明。当会員と体験者(家族単位で、)を6班に分け、各担当会員を紹介。渡邉さんより作業の安全について説明。
- ●全員で、ラジオ体操し、班毎に決められた作業場所に移動し、担当会員の指導の下に1本/1 家族を目安に竹を伐採し始末。10時半過ぎに作業を終了し、区役所へ移動。
- ●11時過ぎから山上さんが竹に関して、又竹細工について説明。その後、豚汁を食べるために 各自箸を作製。12時から12時45分まで昼食を取った。豚汁は概ね好評でありました。
- ●引続き、花瓶、花入れ等を親子ともども一生懸命に作製し、時間を忘れるほど。自作の作品に加えて、各家への高嶋作製のお土産等も有って喜ばれました。14時前に終了解散。
- ●新年会: 大船 海福 17:30~20:00 参加者: 14名

暫し歓談の時間を持ち、たっぷりの御馳走で多いに盛り上がり。





子供そっちのけでお父さん、お母さんは忙しい

飲み会はいつも楽しい

- (4) 令和2年2月9日(日) 晴れ 9:30~ 道場丸広場
- ・参加者: 浅見、枝村、渡部、三島、渡邉、佐谷、武内、竹内、高嶋、小宅、山上、戸賀澤、伊藤 計 13 名 事務局: 中塚 ボラ塾生: 4 名、 横浜レンジャー: 約 20 名
- •活動内容: ●9:40から体操し、本日の作業内容を説明。ボラ塾生と横浜レンジャーを受入れて作業。伸びたネザサを中心に刈込み。カマは安全を考え当会メンバーのみ使用。
- ●ボラ塾生と道場丸広場に移動し、作業内容を確認し、開始。その後10:20横浜レンジャーズが到着し、作業に参加。ネザサを刈り鋤簾で掃除。12:10作業を終了し、ボラ塾生らとは解散。昼食後、打合わせして、下山、13:20解散。
- ●打合せ事項: ○本年度の総会は令和 2 年 4 月 4 日(土)に決定、開催案内と出欠席表(原紙は中塚氏より)をこじゅけい通信と一緒に配布。
- ○大同冷蔵の植栽の伐採・剪定:2月15日、集合場所・時間:本郷台駅に8時、持参器具:チェーンソー中・小各2台と常備品、参加予定者:渡邉、山上、三島、佐谷、伊藤、竹内、高嶋、他。
- ○森愛護会委託の草刈りは2月23日又は3月上旬に実施。







ボラ塾生らと一緒に作業

横浜レンジャーらも一緒に

きれいになった作業後

- (5) 令和 2 年2月15日(土) 晴れ 8:45~13:30 臨時作業:大同冷蔵の植栽の除伐•剪定
- •参加者: 山上、三島、竹内、渡邉、佐谷、高嶋、酒巻、浅見、渡部、伊藤 計 10名
- •活動内容 ●本郷台駅に7:20頃から集合し、3台(渡邉、浅見、山上)に分乗し7:50出発し、8:4 5には作業する(株)大同冷蔵に到着。渡部さんより説明を受け、作業開始。
- ●10:30お茶休憩を挟み、伐採木はクスノキ楠 4 本、剪定・芯止め木はヤマモモ、クスノキ、マテバシイ 6 本、終了は 13 時半を廻っていた。
- ●渡邉(車で)さんと酒巻さんは直接帰宅。他の者は浅見さんと山上さんの車に分乗し帰路。







本日の伐採・剪定の木

伐採する大きな樹木

作業後、伐採した木

(6) 令和2年2月23日(日) 晴れ 9:30~ 中尾根下両側の林床整理

- •参加者: 渡部、三島、枝村、高嶋、高、長谷川、酒巻、浅見、江里口、伊藤 計 10名
- ・活動内容:●9:45までチェーンソーを整備、その後体操し、本日の作業説明後、中尾根に移動。
- ●北側、南側両斜面の林床整理を分かれて実施。北斜面では欠頂木等は対象外とし、倒木のみを2m程度にチェーンソーで玉切りしアオキ、シロダモ、笹等の不要木を除去。南斜面ではコナラ等の植樹木の周り等を整理。
- ●11時前に休憩を取り、11:50から昼食を取り、12:25から午後の作業を開始。13:10作業を止め、 下山し解散。
- ●打合せ事項: ○愛護会委託の草刈りは3月に持越。







倒木の玉切り

今回初参加の江里口さん(左側)

植樹した木の周囲の林床整理

(伊藤、枝村記)

◆ リレートーク

武内 由美子

「港南台へ越して早四十数年。当時は自宅から徒歩約 15 分の駅まではだだっぴろい空き地で、近道のためそこを突ききって通っていました。時期になるとカエルの大合唱がすごかったことを思い出します。当時はクーラーなどありませんでしたが、夏の夜は窓を開けると寒いくらいの風が入ってきました。

それが今や夏になると「生命にかかわるような暑さ」と警報が出されるような気候となりました。年間平均気温の更新、氷河の減少、大規模火災など地球上で温暖化によりさまざまな異変が起きています。生物の多様性が失われ、私たちの生活にも多大な損害を与え始めています。個人的な事を言えば、暑さにすごく弱いのでこの冬の暖かさから察して今年の夏の暑さを思うとすでに憂鬱になりま



す。

そんな訳で身近な温暖化対策として再生可能エネルギーの電気にする、使わないプラグを 抜く、エコバッグを持参するなど実践しています。森林の減少も温暖化に影響するのでささや かながら樹林地部会の活動も温暖化防止につながると思えばやりがいがあります。

日ごとに新型コロナウィルスが不気味な広がりをしています。しっかり予防対策をして乗り切りましょう。

◆ 編集後記

現在、コロナウィルスで日本は、いや世界は大変な状況になってきています。情報が右往左往していてどの情報を信用していいのか分かりにくい状況にあります。小生は退職して久しく外出しないといけない事情はありませんが、発症している人には高齢者の方が、非常に多く外出がさらに憚れます。これまでの感染症の様子から鎮静化にはそれなりの時間が必要かとは思います。皆さんもうつされないしうつさない対応が肝要と思います。 (枝村)